

「ぽっぽの湯」と「ゆ〜Town」 運営を地元組織に委託

日帰り温泉施設「ぽっぽの湯」と「ゆ〜Town」の運営見直しについて17日、議会に説明されました。

指定管理の第3セクターが利用料金を収受し経営する方式から、地元運営組織への「委託料方式」に切り替え、利用料金は市の収入とする方式です。

利用者の減少や燃料費の増加などで、長沼温泉「ぽっぽの湯」と、くしびき温泉「ゆ〜Town」の経営赤字が拡大し、一方では地元から市に存続を求める要請が届けられていることから、存続に向けた見直しの柱は4項目

4項目の見直し

- ①市の財政負担の縮減
- ②利用者の拡大
- ③経営指標の明確化
- ④運営責任の明確化

見直しの効果

見直しの効果として、市の財政負担の軽減が、「ぽっぽ」は令和2年

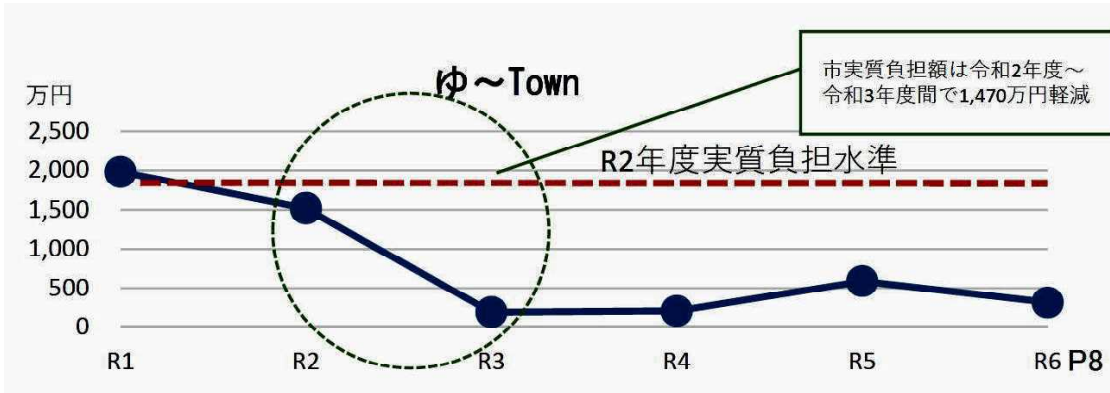
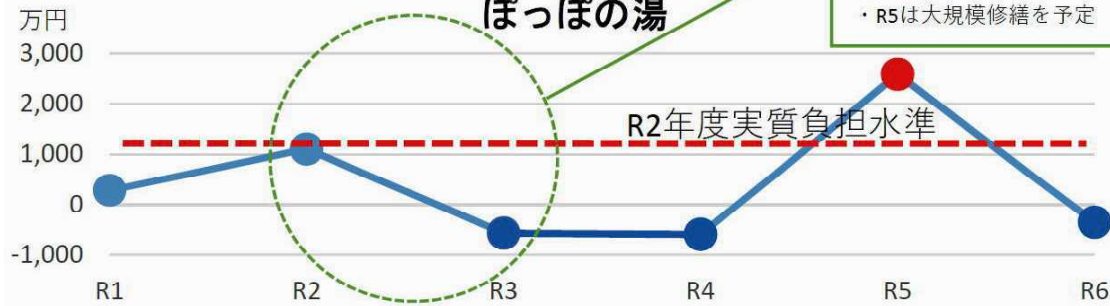
11月28日(土)販売開始

藤島元気米 Aコープ藤島店

藤島元気食楽部（太田三千夫会長）の会員農家が栽培したお米が、（株）Aコープ東北藤島店にて、いよいよ販売されます。

慣行はえぬき・特栽培つや姫の2品種です。
11月28日（土）の販売開始日には、つや姫レディーによるPR、粗品進呈（漬物等）が予定されています。

〇市の財政負担額の推計



新運営組織及びスケジュール（案）

長沼温泉ぽっぽの湯振興協議会（仮称）

- 〇構成員（13名）
- ・長沼温泉振興会3（会長・副会長・会計）
 - ・長沼地区自治振興会4（会長・副会長・活性化委員長・事務局長）
 - ・長沼地区町内会長会（自治振興会副会長兼務）
 - ・ぽっぽの湯産直組合組合長1
 - ・ぽっぽの湯従業員代表1
 - ・藤島庁舎 管理職4
- 〇運営体制
- ・会長1名/副会長2名/事務局長1名/事務局次長1名/監事2名

くしびき温泉ゆ〜Town管理運営組合（仮称）

- 〇構成員（13名）
- ・温泉愛好者（利用者）2
 - ・施設利用団体代表4（芸文協・加藤公顕彰会・体協観光協会）
 - ・公社元役員7（常務2・取締役3・監事1・支配人1）
 - ・施設精通者（公社元役員兼務）
- 〇運営体制
- ・組合長1名/副組合長1名/理事5名/事務局長1名/監事2名

スケジュール

- R2. 11中 組織構成団体・関係者と協議
- 12月上旬 条例改正（議会）
- 12中 新組織発足
発足趣意書
規約・事務局体制整備
- R3. 1. 中旬 解散を決議する取締役会
- 3. 3. 中旬 指定管理者議決
- 3. 下旬 株主解散総会
清算人設定
- 3. 31 法人廃止登記
- 3. 4. 1 新組織で運営開始
- 3セク 清算処理開始
- 3. 7. 31 清算完了、結了申告

賑わいの場

羽黒地域の「やまぶし温泉ゆぽか」は小さな部屋が多くあり、友達同士の会食など利用され、予約で一杯なつています。
工夫をこらし、地元住民が気軽に集える場になることが地域活性化になります。

農回顧

其十三

鼠兎探搗食柿皮
昔年照管似人欺
桜桃半熟熊升樹
損失從來過後知

農回顧

其の十三

鼠 兎 探搗して柿皮を食う
昔年 照管す人に似せて欺くなり
桜桃半熟して熊 樹に升る
損失 從來 過ぎて後に知る

城貞(藤の花)

ネズミとウサギは餌が少なくなると、柿の木の皮を食いちぎる。

昔は鳥獣の被害には用心していて案山子を立てたりしていた。

最近では食欲旺盛な熊が未だ熟していないサクランボ(リンゴ・ブドウ等何でも)を食べようとして木に登っていることがあると。

被害にあった時はただ驚いてばかりでいたけれども、損失は少したつてから気が付くものである。

(生活様式も変わり木造住宅も少なくなり植樹造林のされている所を見るのがあまりなくなっている。

大気の異常気象もあって今は自然が壊されてきて生き物の餌までが不足している有様である。

今年はドングリやブナの実が特に不作で、山に入っても木の実を見かけることが殆どなく動物達が無事に冬を越せるか心配でもある。

農 〓 百姓。回顧 〓 ああいう事も有ったと昔を思い出す。鼠 〓 ネズミ。兎 〓 ウサギ。探 〓 手で探す。搗 〓 ひきさく。昔年 〓 むかし。照管 〓 用心。似人 〓 案山子(かかし)。欺 〓 誤魔化す。半熟 〓 十分に熟していない。升 〓 のぼる。損失 〓 被害。從來 〓 これまでも。

世界の国々

ベルギー

核の傘の国にも禁止の弾み

青山 崇



ベルギーはNATO(北大西洋条約機構)本部があり、幾つかの米国の核弾頭が配備されている。

面積は九州ほど、人口は1160万人である。

このベルギーが、最も強い核軍備国と思われていたが、10月成立した新政府が、「核兵器禁止条約が多国間の核軍縮にどのような新しい弾みをつけるのかを探究したい」と政権政策で宣言し、肯定的に受け止めている。

核廃絶国際キャンペーン幹部は「正しい方向への重要な一歩」と言う。

核兵器禁止条約が成立してからの変化である。

ベルギーの世論調査社によれば、政府が署名することに「賛成」が60%を超え、「反対」は10%に留まっている。

余り知られていないが、ベルギーは、歴史的に先駆的なことをやっている。

1995年に、世界初の「対地雷の製造使用、輸出、移譲禁止」



選挙の結果は

長らくテレビを賑わしていた大統領の選挙が3日に始まった・というのが正しいのではないかと。何せ・各州で郵便投票の締め切り日が違うようで、集計の終わりが見えなかつたんだが、15日に全ての集計が出たとの報道。民主主義の国・米国の法律でそうなっているのだから、変だとか可笑しいなんて誰も言えるものではないが。

しかし、集計は終わったが、勝負はついていないと言う。新しい大統領が決まるまでテレビは賑やかなことだろうぜ。でも、今までは見えたことのない多くの事があつたナ。

それは、最も民主的な政治参加が終わつたら、暴動が起きるかもしれないと、道路沿いのガラスの全てに板を張つたことだ。投票が

法」成立させ。クラスター爆弾は、2006年、世界に先駆けて法的に禁止しているのである。そこから世界に広げている。



(被爆者之碑に花束捧げる)

終わつたら何が起きるか分からないというのだけ。そんなことから、14歳の少女がガンを買って撃つ練習をするのが出ていたつげ。

開票に不正がないかと多くの人々が開票所の窓ガラスに張り付いて中を見ているんだ。開票作業を疑っている。日本の開票には、それぞれの候補者に選ばれた開票立会人が見張っているのだがネ。

驚いたのは、負けている選挙区の投票は、不正があるから無効なんだと現職が騒ぐことだ。自分の国で決めた郵便投票という仕組みを、現職が認めないという事も。加えて、自分は絶対に負けた・とは言わないんだと言うのだ。最後は裁判で勝つとの流れがあるとか。これもこの国の民主主義なんだろ。

これからはどう見せてくれるか。民主主義が面白い。(石川)